

# ⑧高倉山伝承地・谷脇古墳 コース

## 宇陀市ハイキングマップ

### ■ 高倉山伝承地 - 谷脇古墳 - 笹岡家住宅 (約6.5km)

神武天皇が登ったという高倉山、古墳時代後期築造の谷脇古墳、国の重要文化財であり江戸時代に代々大庄屋を務めた笹岡家住宅を巡るコース。桜の時期にはオケ辻にある「枝垂れ3兄弟」を楽しむことができる。マイカーの場合、道の駅宇陀路大宇陀大宇陀の駐車場が利用できる。

全行程 約 6.5km  
 大宇陀バス停 -1.8- 高倉山伝承地 -1.2- 谷脇古墳 -1.2- 県道168 -0.2- オケ辻簡易郵便局 -0.2- 光台寺 -1.2- 笹岡家住宅 -0.7- 宇陀藤井バス停



**高倉山伝承地** うかしむら  
 神武天皇は菟田の穿邑での大宴会の後、吉野川流域を巡りこの流域の有力者と出会い、再び宇陀へと戻る。その際に高倉山に登りこの地域の様子を山頂から眺めたと伝えられている。

**谷脇古墳**  
 古墳時代後期に築造された円墳。花崗岩を用いた石室は南に開口し横に広いT字型。壁は四方から持ち送られ、巨大な天井石を架している。

**笹岡家住宅**  
 古くからこの地の大庄屋を務めてきた格式ある家で、昭和43年に国の重要文化財に指定された。入母屋造りの主屋は寛永年間(1624~44)の造営で、表門は文化4年(1807)の建築。